

# さんがEXPRESS

掲示用

発行所

セブン&アイグループ労働組合連合会  
イトーヨーカドー労働組合  
東京都千代田区二番町8-8  
TEL 03-6238-3940  
FAX 03-3261-2358  
発行者 渡邊 健志 編集者 田中 大樹

## 「考動力×機動力」自ら考え行動し、共に目的を遂行できる組織へ



## 第51回定期中央大会開催報告

2020年10月2日(金)、東天紅(上野)に於いて、第51回定期中央大会が開催されました。当日は、新型コロナウイルス感染症対策として会場を全国9会場に分け、Webで繋ぎ「2021年度活動方針」をはじめとする、9つの議案審議を行い、すべての議案が承認されました。

今年度の活動スローガンは「考動力×機動力～自ら考え行動し共に目的を遂行できる組織へ～」です。取り巻く環境変化や新たな生活様式に対応し活動に取り組んでいきたいと思っております。組合員の皆さんのより一層の活動への参加・参画をよろしくお願いいたします。

### ～議案事項～

- ◇第1号議案「IY VISION 2025」
- ◇第2号議案「2021年度活動方針」
- ◇第3号議案「組合規約・規定の改定」
- ◇第4号議案「2021年度予算およびパンプキンクラブ予算」
- ◇第5号議案「2021年度中央役員選出」
- ◇第6号議案「上部団体役員の就任について」
- ◇第7号議案「参与の任命」
- ◇第8号議案「第26回参議院議員選挙推薦決議」
- ◇第9号議案「功労者表彰」

### 【議長団】

### 【大会運営委員長】【選挙管理委員長】



大会議長  
大宮支部  
戸田 茂克



大会副議長  
立場支部  
武 美由喜



大会書記  
川口支部  
稲本 茜



大会運営委員長  
南大沢支部  
島川 秀人



選挙管理委員長  
営業・管理支部  
高木 政博

## 【渡邊中央執行委員長 あいさつ】



中央執行委員長  
渡邊 健志

過去、経験したことのないコロナ禍の時代となり、これまでの社会環境・政治・経済の構造や仕組みなど、世の中のすべての事に大きな影響を与えます。今後私たちはこの変化に様々な対応をしていかなければなりません。このような環境の中、セブン&アイグループは暮らしになくてはならない企業グループを目指していく考えのもと、社会像・社会的価値観に応じた成長戦略を掲げています。今私たちは「IY再建に向けた事業構造改革」に着手し「新たなIYづくり」に向けた総合的な改革に取り組んでいます。その方向性や考え方の基本は「今までのやり方を否定し雇用や働き方、店舗・商品などの資産、投資・諸経費といった切り口から抜本的な企業体質の改善を図ること」にあります。今年度は「会社と共にIY再建にあたる年」と位置づけ「IY労組改革」に取り組んでいきます。組合結成から今日まで大切にしてきた事は、生産性三原則をベースとした「涸れた井戸から水は汲めない」という考え方です。「健全な経営基盤」が会社の持続的な成長を促すと共に私たち組合員へ幸福をもたらす事に繋がります。健全で永続的な労使関係づくりに「事前労使協議」と「労使協働の取り組み」は欠かせません。厳しく難しい判断や対応が求められる環境にあるからこそ労使双方の立場と役割を果たす事で「再建」を成し遂げていけると信じています。「変わらなければ変わらない」すべての出発点は自分であるという気持ちで、皆さんと共に新時代を拓いていきたいと思っております。厳しい環境下での活動となりますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。

## 【ご来賓あいさつ】



(株)イトーヨーカ堂  
代表取締役社長  
三枝 富博氏

新型コロナウイルス感染症予防対策についての対応と組合員に対する御礼、また事業構造改革について、イトーヨーカ堂創業100周年についてのお話をいただきました。  
労使で取り組んでいる「改善＝工夫」運動などを通じてお客様からありがとうと言ってもらえる社員、自律的、自発的に取り組む社員が育ち、小さなことを積み重ねることで、挑戦的で明るく風通しの良い風土に変わっていく。組合員さんの協力をいただきながら、イトーヨーカ堂の再建、改革、そして次のステップでは成長に繋げていきたいというお話をいただきました。

## 【第1号議案 IY VISION 2025】

### IY VISION 2025

イトーヨーカ堂は地域のお客様の安定した日常生活のためにサービスを提供し、生活向上に寄与する産業であり、非常時や災害時に於いては重要なライフラインの役割を果たしています。企業がより成長・発展していくためには社会に貢献している自覚と自負を持ち、より一層、社会的な価値と付加価値を高めていく必要があります。

労働組合としても、会社が社会的存在意義を高めていけるよう、健全な労使関係のもと魅力あるIYの実現と発展に向けて4つの挑戦をもとにした「一支部一組合の確立＝企業別労働組合の確立」を中期目標として設定し、その先にめざす永続的なありたい姿「組合員の幸せ実現」を目指し、5ヵ年計画の中で具体的な活動と達成すべき目標を掲げ計画性をもって取り組んでいきます。

### 4つの挑戦に取り組んでいくための項目別の「具体的な方針」

- ①【組織力を高める】環境変化に対応できる組織体制づくりと役割の明確化
- ②【機能性を高める】組織機能の発揮と生産性向上運動の推進
- ③【社会性を高める】社会的価値を生む活動推進と政治活動への参画
- ④【連帯感を深める】上部団体・グループのスケールメリットによる相互扶助の実現

## 【第2号議案 2021年度活動方針】

### 考動力×機動力～自ら考え行動し、共に目的を遂行できる組織へ～

2020年度はイトーヨーカ堂の事業構造改革の発表など、会社が大きな転換期を迎えた年でもあり、新型コロナウイルス感染症による予測できない変化が起こり続けるニューノーマル（新常态）時代への突入を否応なしに迎えました。ニューノーマル時代を乗り越えていくために必要となるのは、状況変化に対して一人ひとりが常日頃から考え、連携してスピーディーに対応していくことだと考えます。言い換えれば一人ひとりの「考動力＝自ら考え行動する力」と、組織全体における「機動力＝人を巻き込み連携のもと行動する力」が労働組合に於いても求められています。組合員一人ひとりが活動へ参加・参画をもとにした「一支部一組合の確立」を目指します。

### スローガン実現に向けた3つの改革「三位一体の労働組合改革」

- |        |            |                         |
|--------|------------|-------------------------|
| ≪組織改革≫ | 支部執行委員制の導入 | 組織体制の見直しによる強い組織基盤づくり    |
| ≪意識改革≫ | 活動を通じた経営参画 | 労使協働の取り組みを通じた健全な経営基盤づくり |
| ≪活動改革≫ | 活動のデジタル化   | 新しい生活様式の中での充実した活動基盤づくり  |

第51回定期中央大会の詳細については、11月発行予定のさんかvol.531をご参照ください。

— 掲示期間 11月5日(木)まで —